IP Remote

ユーザーガイド

Copyright 2018-2019 Sony Home Entertainment & Sound Products Inc.

目次

はじめに 4
提供のパッケージについて 4
1. 概要 5
2. 動作環境 6
3. 準備 7
4. 各部の名称 9
4.1. No Device Selected画面 / Remote画面 9
4.2. Menu画面 (サイドメニュー) 11
4.3. Remote画面 - TV (BRAVIA) 13
4.4. Remote画面 - PJ (ADCP) 15
4.5. Remote画面 - PJ (PJ Talk) 19
4.6. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA)のみ 23
4.7. Remote画面 - Group : PJ (ADCP)のみ 25
4.8. Remote画面 - Group : PJ (PJ Talk)のみ 27
4.9. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP) 29
4.10. Remote画面 - Group: TV (BRAVIA) & PJ (PJ Talk) 30
4.11. Remote画面 - Group : PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk) 31
4.12. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk) 33
5. 使い方 34
5.1. IP Remoteアプリを起動する 34
5.2. Menu画面(サイドメニュー)を表示する 35
5.3. 操作対象のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を新規追加する 36
5.4. 登録したデバイス(ブラビア/プロジェクター)を削除する 37
5.5. Wake on LAN機能でTVの電源をONする [ブラビアのみ] 39
5.6. App Launcherボタンで起動させるHTMLアプリを指定する [ブラビアのみ] 40
5.7. IP Remoteアプリ起動時のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を指定する 41
5.8. デバイス一覧の並びを変更する 42
5.9 ブラビアを操作する 43
5.10. プロジェクターを操作する 43
5.11. 複数のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を一斉操作する 44
5.12. 不特定の相手から操作されないように、デバイスが認証を有効にしている場合 45
5.13. End user license agreementを表示する 46
5.14. License informationを表示する 47
5.15. フランス オンラインコミュニケーションアクセシビリティ法に関するWebページを表示する 48
5.16. カスタマイズ機能を無効にする 49
5.17. 長押しが有効になるまでの時間を変更する 50
5.18. 連続タップを1回とみなす時間を変更する 51
6. トラブルシューティング 52
7. アクセシビリティ機能 53
変更履歴 54
V1.3.0 54
V1.2.0 54

V1.1.1 54
V1.1.0 54

はじめに

提供のパッケージについて

以下提供するパッケージの構成になりますので、ご使用にあたりご確認ください。 IP Remote アプリを以下からインストールしてください。

IP Remote	Android app
IP Remote for Professional Displays and Projectors	iOS app

1. 概要

IP Remote アプリは、ネットワークを通じてモバイル端末からブラビアを操作できるアプリです。 電源の制御や入力切り替えなどの基本操作が可能なだけではなく、HTML5アプリの起動指示、複数台を一斉操作することも可能です。 また、Ver1.1.0では、プロジェクターの操作にも対応しました。

2. 動作環境

アプリを動作させるためにモバイル端末、また操作対象のブラビア、もしくはプロジェクターが必要になります。 ここでは、IP Remoteアプリを利用するために必要な動作環境について説明します。

<モバイル端末>

OS	Android 8.x以降、もしくは iOS 15.x 以降
Display	解像度 640×960ピクセル以上 (推奨)

3. 準備

以下のハードウェアおよびソフトウェアを準備していただく必要があります。

<モバイル端末>

モバイル端末本体	“**2. 動作環境**“を参照	必須
IP Remote アプリapp	アプリストアからIP Remoteアプリ をインストールする。	必須

<BRAVIA>

BRAVIA	"**2. 動作環境**"を参照	必須
	認証方法を設定する。 IP Remoteアプリ でブラビア を操作する為に設定にする。 ● 認証を有効にする場合 ○ 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › 認証 「Pre-Shared Key」または「Normal and Pre-Shared Key」に設定する。 ○ 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › Pre-Shared Key 任意の文字列を設定する。 ● 認証を無効にする場合 ○ 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › 認証 「None」に設定する。 **Simple IP Controlを有効にする。** IP Remoteアプリ で 電源をON する為に有効する。 ● Android TV model ○ 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › 簡易IPコントロール 「入」に設定する。	必須

<プロジェクター>

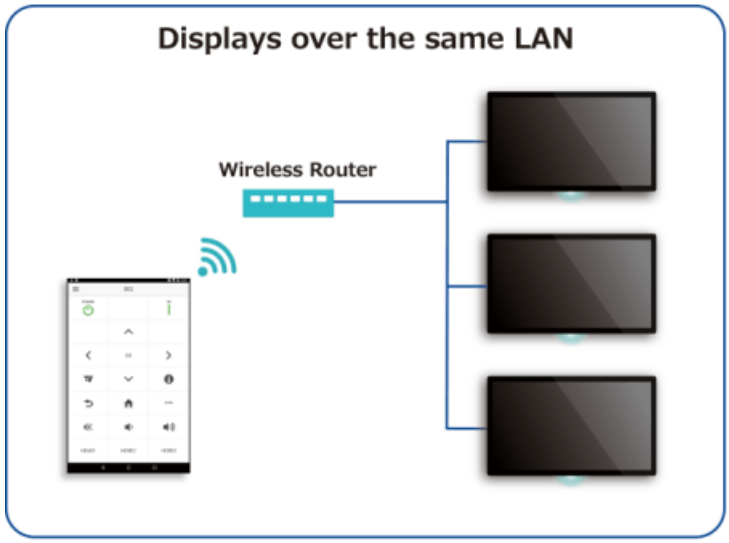
<table>
<tr><td rowspan="2">プロジェクター本体</td><td>"2. 動作環境"を参照</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>プロジェクターの設定方法の詳細については、各プロジェクターの取扱説明書を参照のこと。

ADCPサービスを有効にする。
IP Remoteアプリ でADCPサービスに対応しているプロジェクターを操作する為に有効にする。
ADCP サービス に対応していないプロジェクターは操作できない。
ウェブブラウザで、http://xxx.xxx.xxx.xxx (xxx.xxx.xxx.xxx：プロジェクターの IP Address) を表示して設定する。
● ADCP の "start ADCP Service" を有効にする
Port No.は「53595」、Timeoutは「60」
○ 認証を有効にする場合
■ Enable "Requires Authentication" in ADCP
■ Set the administrator password in PSK of the IP Remote app
○ 認証を無効にする場合
■ ADCP の "Requires Authentication" を無効にする
■ IP Remote アプリ の PSKは指定しない

PJ Talk サービスを有効にする。
IP Remoteアプリ でPJ Talkサービスに対応しているプロジェクターを操作する為に有効にする。
PJ Talk サービス に対応していないプロジェクターは操作できない。
ウェブブラウザで、http://xxx.xxx.xxx.xxx (xxx.xxx.xxx.xxx：プロジェクターの IP Address) を表示して設定する。
● PJ Talk の "Start PJ Talk Service" を有効にする
Communityは「SONY」、Port No.は「53484」、Timeoutは「30」

スタンバイモードを標準にする。
IP Remoteアプリ で 電源をON する為に標準に設定する。
● プロジェクター本体のMENUからスタンバイモードを「標準」に設定する</td><td>必須</td></tr>
</table>

<その他>

<table>
<tr><td>ネットワーク環境</td><td>モバイル端末と対象のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を同一のローカルエリアネットワーク上に接続する。
 
</td><td>必須</td></tr>
</table>

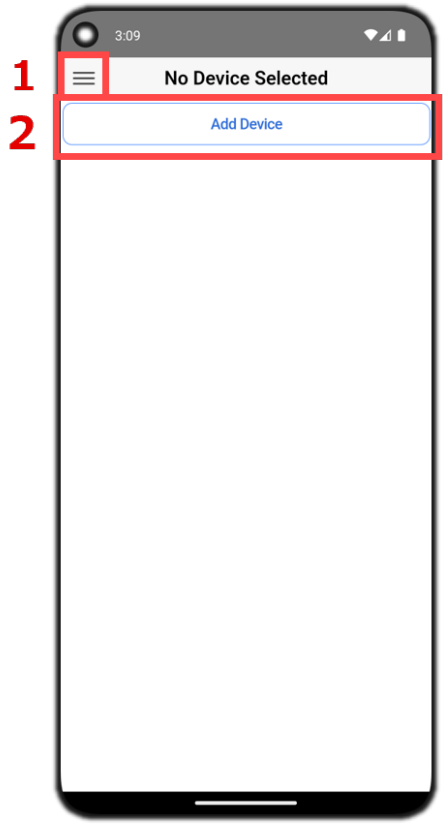
4. 各部の名称

ここでは、IP Remoteアプリの主要画面の各部の名称と機能を説明します。

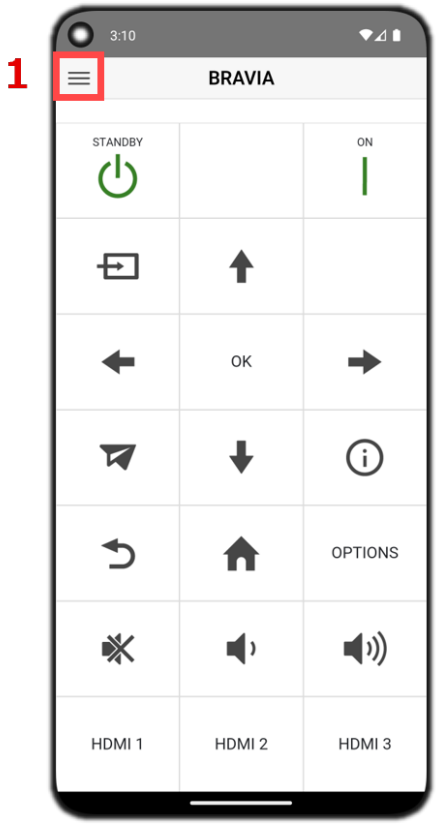
4.1. No Device Selected画面 / Remote画面

IP Remoteアプリ起動時の画面です。
No Device Selected 画面：デバイスが指定されていないときに表示される画面
Remote 画面：指定したデバイスのコマンドが表示される画面

No Device Selected Screen



Remote Screen

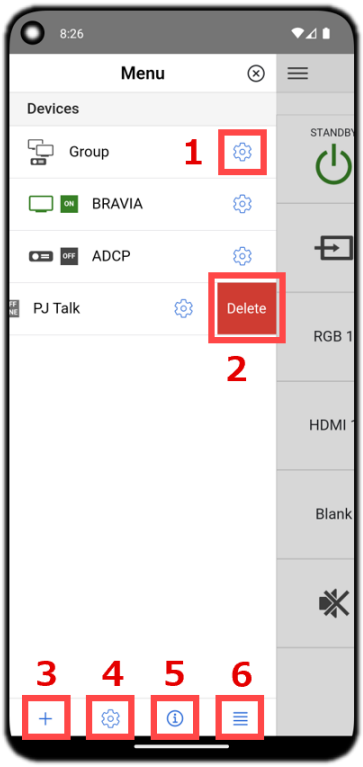


GUI	名称	機能	画面
1	Side Menu ボタン	Menu画面(サイドメニュー)を表示する。	No Device Selected 画面, Remote 画面
2	Add Device ボタン	操作対象のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を新規追加する。	No Device Selected 画面

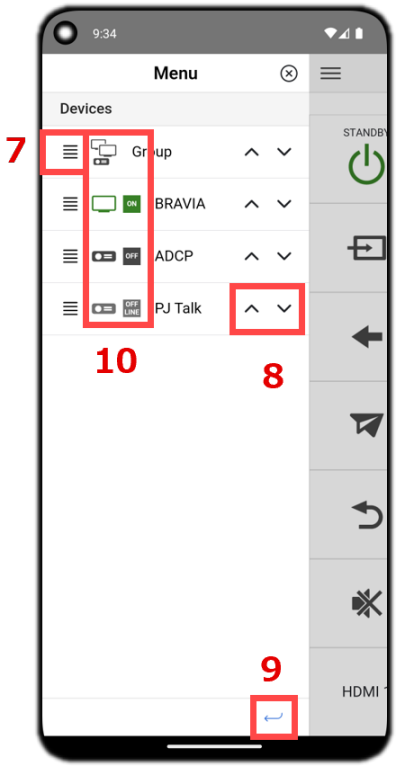
4.2. Menu画面 (サイドメニュー)

デバイスの追加、削除、および並び替えをおこない、デバイスの管理を行う画面です。
Menu画面（サイドメニュー）［デバイス編集モード］：デバイス編集、追加、削除を行う画面
Menu画面（サイドメニュー）［デバイス並び替えモード］：デバイス並び替えを行う画面。デバイス編集モードでDevices Reorderボタンをタップすることで切り替えられる

Menu Screen（Side Menu）[Device Edit Mode]



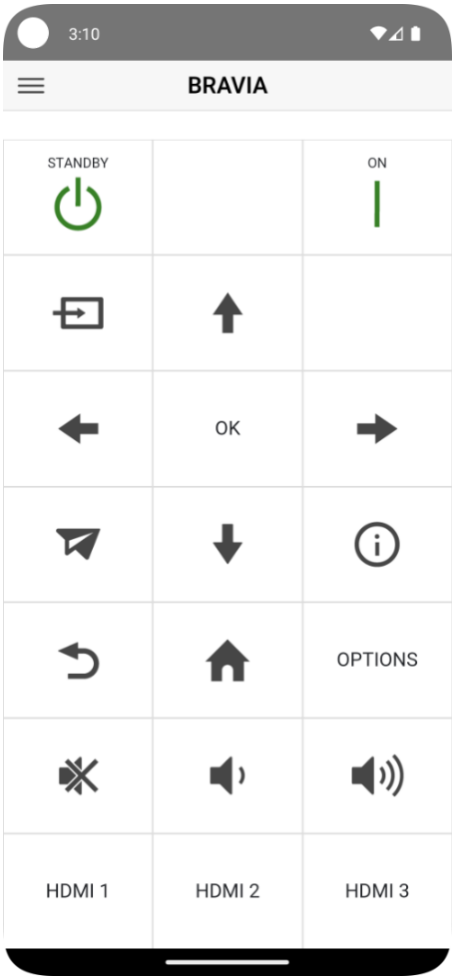
Menu Screen（Side Menu）[Device Reorder Mode]



GUI	名称	機能	モード
1	Device Settings ボタン	Edit Deviceダイアログを表示する。	デバイス編集モード
2	Delete ボタン	登録したデバイス(ブラビア/プロジェクター)を削除する。	デバイス編集モード
3	Add Device ボタン	操作対象のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を新規追加する。	デバイス編集モード
4	App Settings ボタン	App Settingsダイアログを表示する。	デバイス編集モード
5	About ボタン	Aboutダイアログを表示する。	デバイス編集モード
6	Devices Reorder ボタン	デバイス並び替えモードに移行する。	デバイス編集モード
7	Reorder Drag アイコン	デバイスを選択し、上下にスワイプして並び替えをする。	デバイス並び替えモード
8	Reorder Arrow ボタン	ボタンをタップし、デバイスを上下に並び替える。	デバイス並び替えモード
9	Back ボタン	デバイス編集モードに移行する。	デバイス並び替えモード
10	Devices アイコン	デバイスの電源状態が表示される。 状態: 電源オン(緑色)、電源オフ(黒色)、電源状態不明(グレー) DevicesTypeを「Group」に設定した場合は電源状態の表示はされない。	デバイス編集モード デバイス並び替えモード

4.3. Remote画面 - TV (BRAVIA)

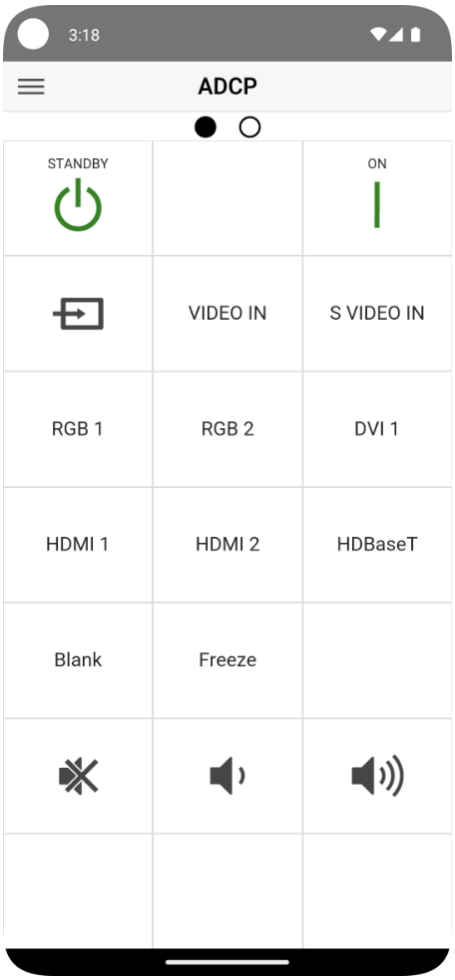
DevicesTypeを「TV (BRAVIA)」に指定した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	OK	OK	選んだ項目を決定する。
	Up	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Down	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	Left	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Right	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	App Launcher	HTMLアプリを起動する。 (一部のモデルで機能無効)		Info	チャンネルや番組情報、時計などの表示/非表示を切り換える。
	Return	前の画面に戻る。		Home	選んだ項目を決定するホームメニューを表示する。
OPTIONS	OPTIONS	選んだ項目を決定するオプションメニューを表示する。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)
HDMI 1	HDMI 1	HDMI 1に切り替える	HDMI 2	HDMI 2	HDMI 2に切り替える
HDMI 3	HDMI 3	HDMI 3に切り替える			

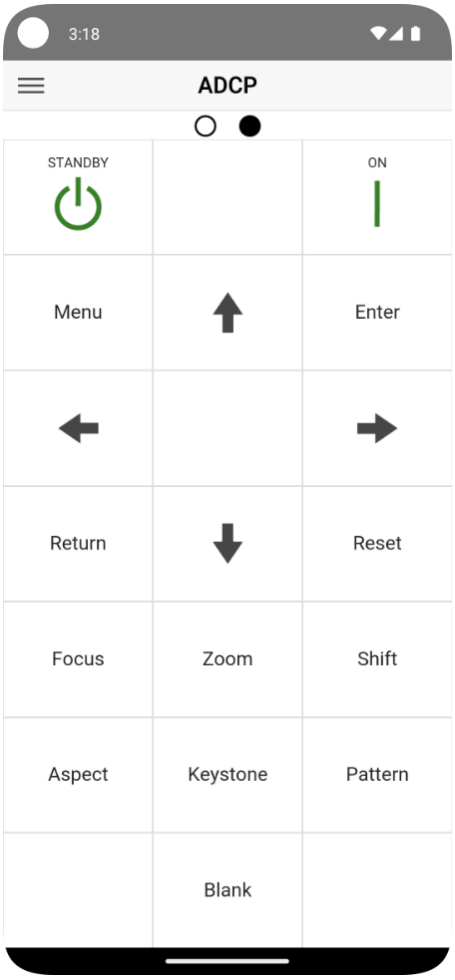
4.4. Remote画面 - PJ (ADCP)

DevicesTypeを「PJ (ADCP)」に指定した場合のRemote画面の1枚目です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	VIDEO IN	VIDEO IN	VIDEO INに入力を切り替える。
S VIDEO IN	S VIDEO IN	S VIDEO INに入力を切り替える。	RGB 1	RGB 1	RGB 1に入力を切り替える。
RGB 2	RGB 2	RGB 2に入力を切り替える。	DVI 1	DVI 1	DVI 1に入力を切り替える。
HDMI 1	HDMI 1	HDMI 1に入力を切り替える。	HDMI 2	HDMI 2	HDMI 2に入力を切り替える。
HDBaseT	HDBaseT	HDBaseTに入力を切り替える。	Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度押すと解除する。
Freeze	Freeze	一時的に映像を静止する。もう一度タップと解除する。 コンピューター信号を入力しているときに使用できる。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)

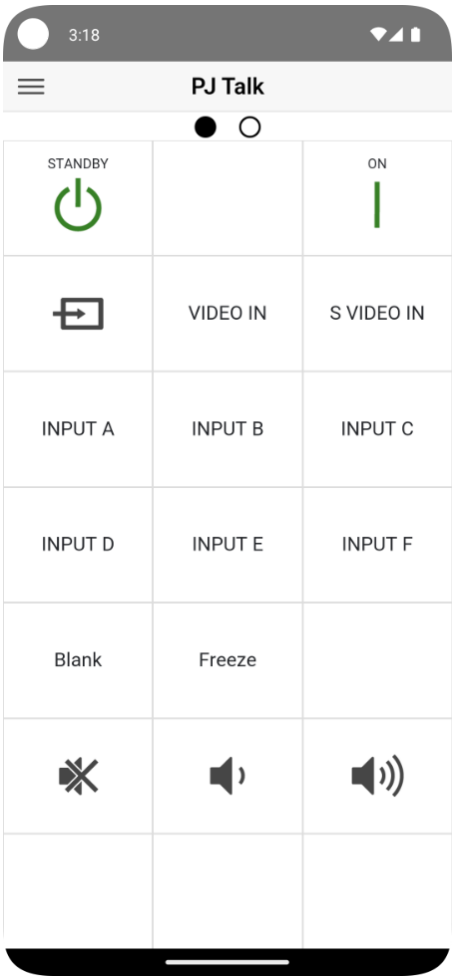
DevicesTypeを「PJ (ADCP)」に指定した場合のRemote画面の2枚目です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
Menu	Menu	選んだ項目を決定する。	Enter	Enter	選んだ項目を決定する。
	Up	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Down	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	Left	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Right	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
Return	Return	前の画面に戻る。	Reset	Reset	元の状態に戻る。
Focus	Focus	レンズフォーカスを調整する。	Zoom	Zoom	レンズズームを調整する。
Shift	Shift	レンズシフトを調整する。	Aspect	Aspect	投写している画面の縦横比を変更する。
Keystone	Keystone	キーストーンを調整する。	Pattern	Pattern	調整用パターンを表示する。
Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度タップと解除する。			

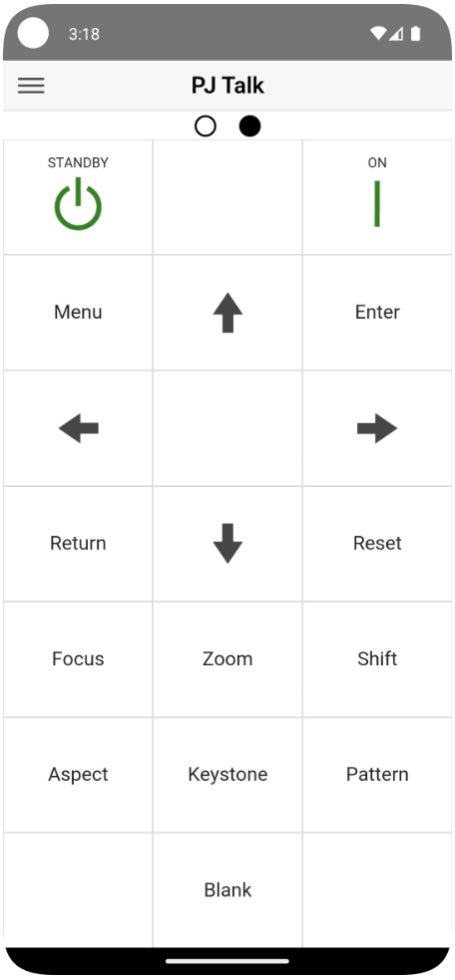
4.5. Remote画面 - PJ (PJ Talk)

DevicesTypeを「PJ (PJ Talk)」に指定した場合のRemote画面の1枚目です。



ボタン	名称	機能		ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。			Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。		VIDEO IN	VIDEO IN	VIDEO INに入力を切り替える。
S VIDEO IN	S VIDEO IN	S VIDEO INに入力を切り替える。		INPUT A	INPUT A	INPUT Aに入力を切り替える。
INPUT B	INPUT B	INPUT Bに入力を切り替える。		INPUT C	INPUT C	INPUT Cに入力を切り替える。
INPUT D	INPUT D	INPUT Dに入力を切り替える。		INPUT E	INPUT E	INPUT Eに入力を切り替える。
INPUT F	INPUT F	INPUT Fに入力を切り替える。		Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度タップと解除する。
Freeze	Freeze	一時的に映像を静止する。もう一度タップと解除する。 コンピューター信号を入力しているときに使用できる。			Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)			Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)

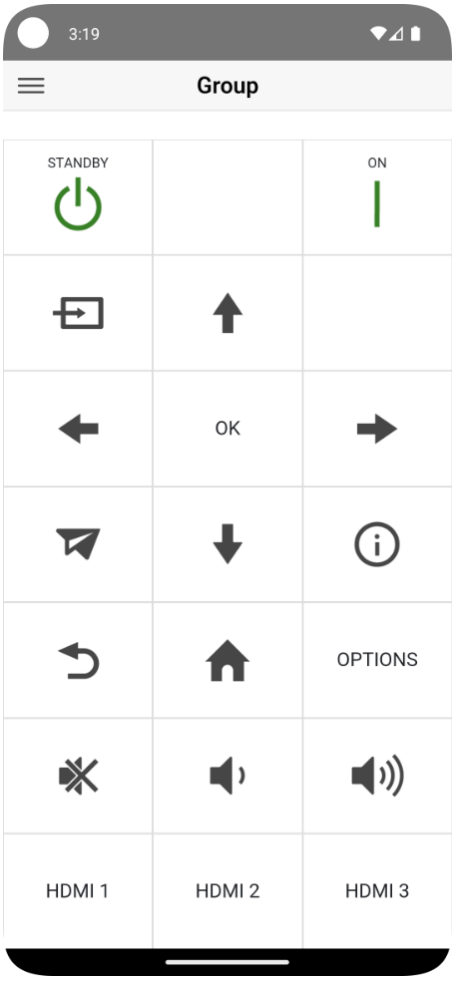
DevicesTypeを「PJ (PJ Talk)」に指定した場合のRemote画面の2枚目です。



ボタン	名称	機能		ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。			Power On	電源をONする。
Menu	Menu	選んだ項目を決定する。		Enter	Enter	選んだ項目を決定する。
	Up	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)			Down	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	Left	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)			Right	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
Return	Return	前の画面に戻る。		Reset	Reset	元の状態に戻る。
Focus	Focus	レンズフォーカスを調整する。		Zoom	Zoom	レンズズームを調整する。
Shift	Shift	レンズシフトを調整する。		Aspect	Aspect	投写している画面の縦横比を変更する。
Keystone	Keystone	キーストーンを調整する。		Pattern	Pattern	調整用パターンを表示する。
Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度タップと解除する。				

4.6. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA)のみ

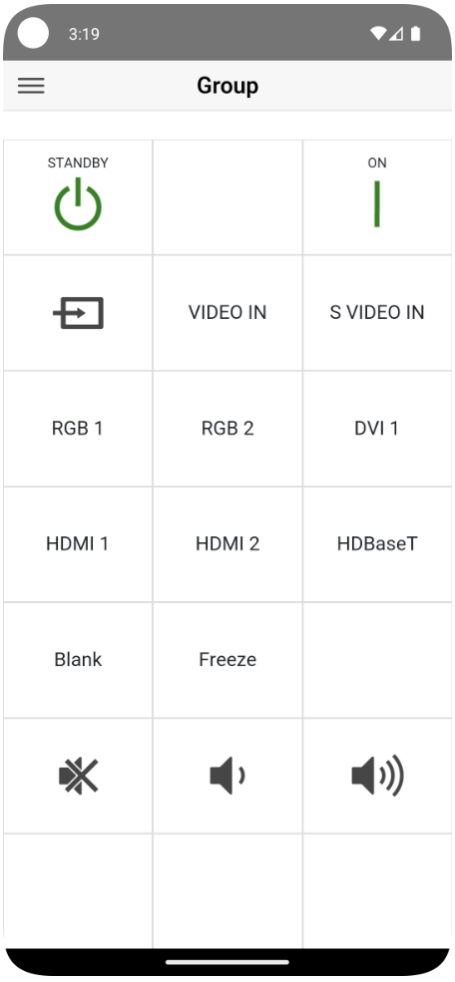
DevicesTypeを「Group」に設定し、「TV (BRAVIA)」のみを選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	OK	OK	選んだ項目を決定する。
	Up	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Down	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	Left	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)		Right	画面上の項目を選ぶ。 (長押し可能)
	App Launcher	HTMLアプリを起動する。 (一部のモデルで機能無効)		Info	チャンネルや番組情報、時計などの表示/非表示を切り換える。
	Return	前の画面に戻る。		Home	選んだ項目を決定するホームメニューを表示する。
OPTIONS	OPTIONS	選んだ項目を決定するオプションメニューを表示する。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)
HDMI 1	HDMI 1	HDMI 1に切り替える。	HDMI 2	HDMI 2	HDMI 2に切り替える。
HDMI 3	HDMI 3	HDMI 3に切り替える。			

4.7. Remote画面 - Group : PJ (ADCP)のみ

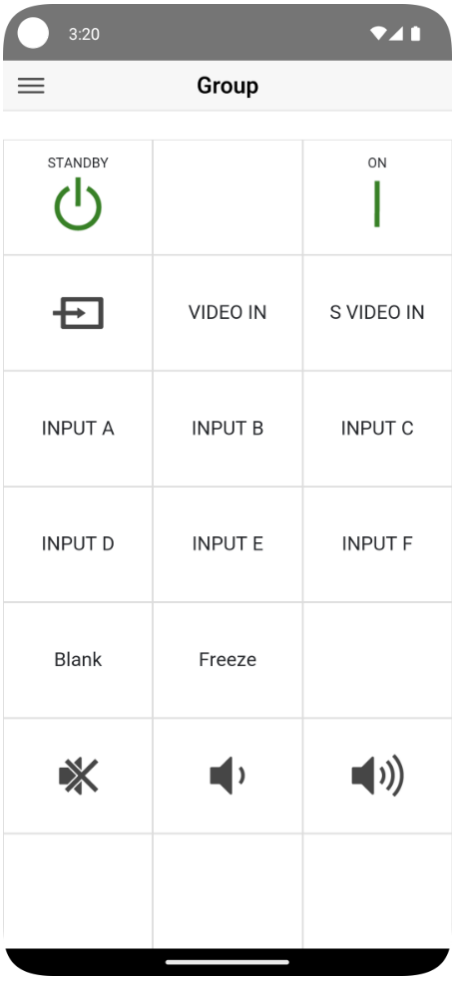
DevicesTypeを「Group」に設定し、「PJ (ADCP)」のみを選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	VIDEO IN	VIDEO IN	VIDEO INに入力を切り替える。
S VIDEO IN	S VIDEO IN	S VIDEO INに入力を切り替える。	RGB 1	RGB 1	RGB 1に入力を切り替える。
RGB 2	RGB 2	RGB 2に入力を切り替える。	DVI 1	DVI 1	DVI 1に入力を切り替える。
HDMI 1	HDMI 1	HDMI 1に入力を切り替える。	HDMI 2	HDMI 2	HDMI 2に入力を切り替える。
HDBaseT	HDBaseT	HDBaseTに入力を切り替える。	Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度押すと解除する。
Freeze	Freeze	一時的に映像を静止する。もう一度タップと解除する。 コンピューター信号を入力しているときに使用できる。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)

4.8. Remote画面 - Group : PJ (PJ Talk)のみ

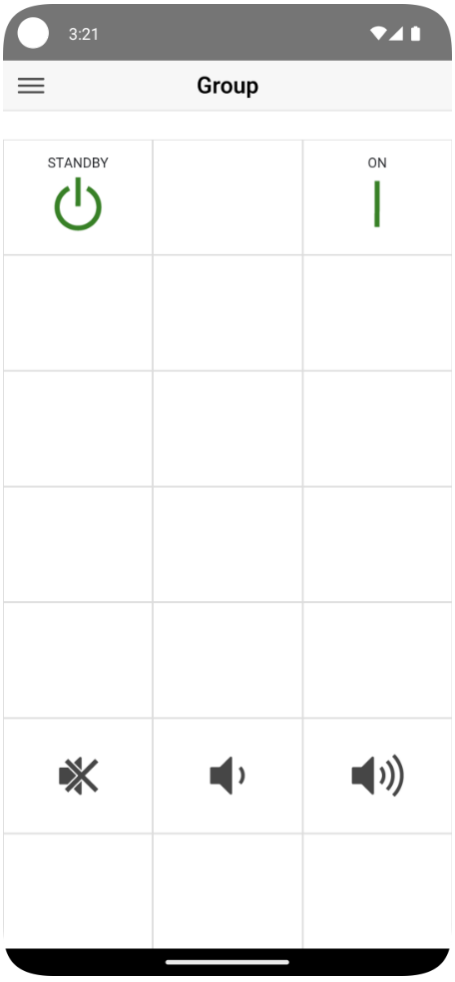
DevicesTypeを「Group」に設定し、「PJ (PJ Talk)」のみを選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	VIDEO IN	VIDEO IN	VIDEO INに入力を切り替える。
S VIDEO IN	S VIDEO IN	S VIDEO INに入力を切り替える。	INPUT A	INPUT A	INPUT Aに入力を切り替える。
INPUT B	INPUT B	INPUT Bに入力を切り替える。	INPUT C	INPUT C	INPUT Cに入力を切り替える。
INPUT D	INPUT D	INPUT Dに入力を切り替える。	INPUT E	INPUT E	INPUT Eに入力を切り替える。
INPUT F	INPUT F	INPUT Fに入力を切り替える。	Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度タップと解除する。
Freeze	Freeze	一時的に映像を静止する。もう一度タップと解除する。 コンピューター信号を入力しているときに使用できる。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)

4.9. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP)

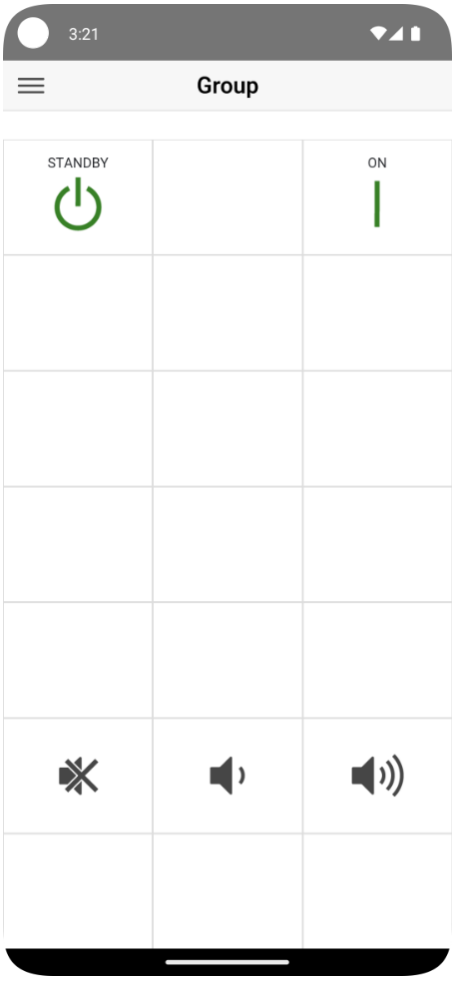
DevicesTypeを「Group」に設定し、「TV (BRAVIA)」と「PJ (ADCP)」を選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能		ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。			Power On	電源をONする。
	Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。			Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)
	Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)				

4.10. Remote画面 - Group: TV (BRAVIA) & PJ (PJ Talk)

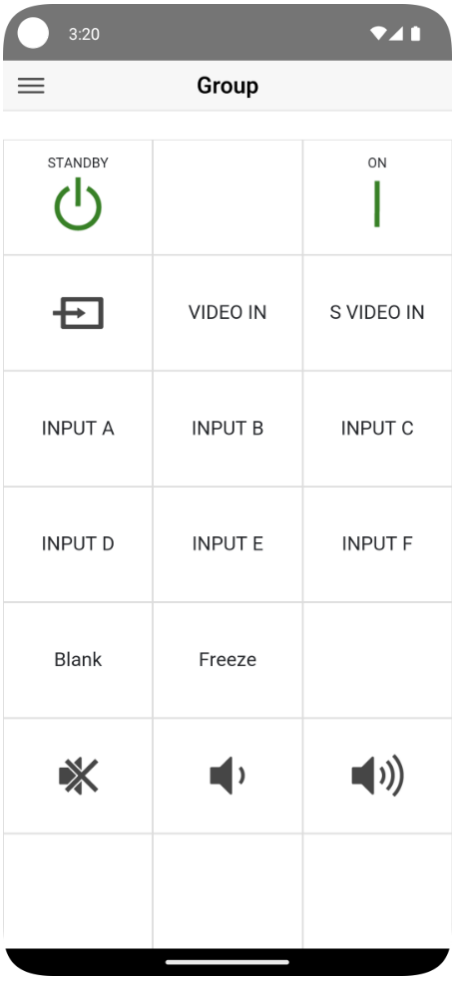
DevicesTypeを「Group」に設定し、「TV (BRAVIA)」と「PJ (PJ Talk)」を選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能		ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。			Power On	電源をONする。
	Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。			Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)
	Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)				

4.11. Remote画面 - Group : PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk)

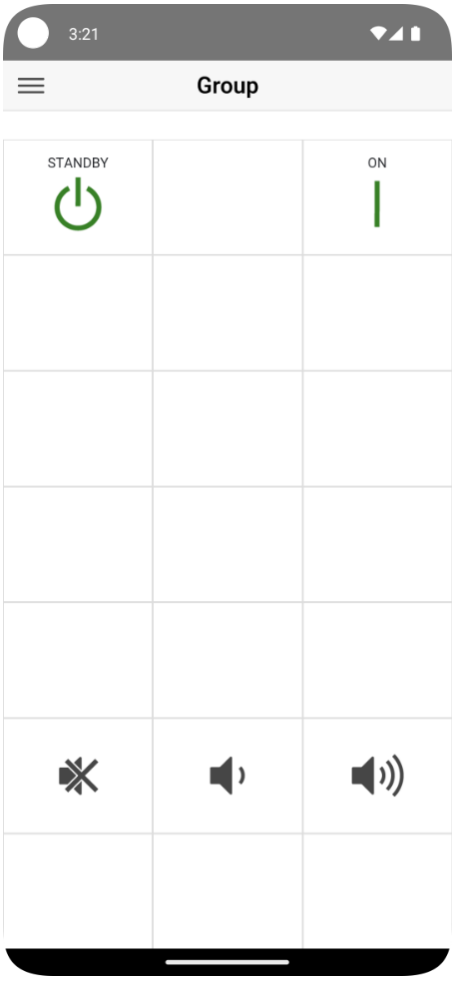
DevicesTypeを「Group」に設定し、「PJ (ADCP)」と「PJ (PJ Talk)」を選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能	ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。		Power On	電源をONする。
	Input	入力を切り替える。	VIDEO IN	VIDEO IN	VIDEO INに入力を切り替える。
S VIDEO IN	S VIDEO IN	S VIDEO INに入力を切り替える。	INPUT A	INPUT A	INPUT Aに入力を切り替える。
INPUT B	INPUT B	INPUT Bに入力を切り替える。	INPUT C	INPUT C	INPUT Cに入力を切り替える。
INPUT D	INPUT D	INPUT Dに入力を切り替える。	INPUT E	INPUT E	INPUT Eに入力を切り替える。
INPUT F	INPUT F	INPUT Fに入力を切り替える。	Blank	Blank	一時的に映像を消す。もう一度タップと解除する。
Freeze	Freeze	一時的に映像を静止する。もう一度タップと解除する。 コンピューター信号を入力しているときに使用できる。		Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。
	Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)		Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)

4.12. Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk)

DevicesTypeを「Group」に設定し、「TV (BRAVIA)」と「PJ (ADCP)」、および「PJ (PJ Talk)」を選択した場合のRemote画面です。



ボタン	名称	機能		ボタン	名称	機能
	Power Off	電源をOFFする。			Power On	電源をONする。
	Mute Toggle	音声を消す。もう一度タップすると音声が出る。			Vol Down	音声を下げる。 (長押し可能)
	Vol Up	音声を上げる。 (長押し可能)				

5. 使い方

ここでは、IP Remoteアプリの使い方について説明します。

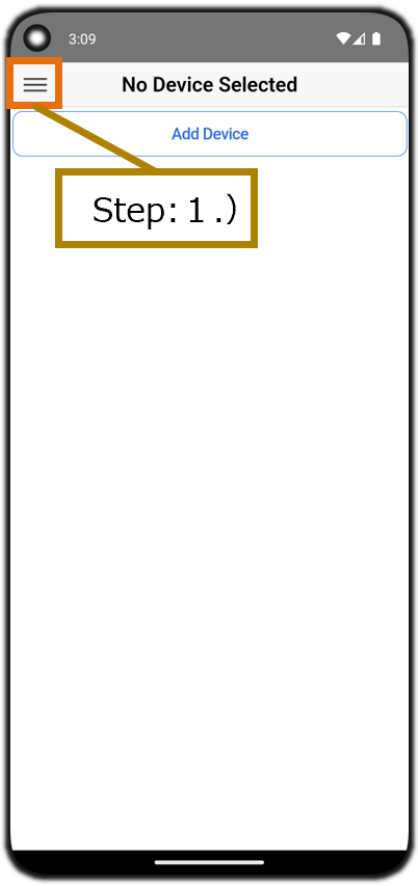
5.1. IP Remoteアプリを起動する

モバイル端末のアプリ一覧から IP Remoteアプリ のアイコンをタップし、IP Remoteアプリを起動する。

アイコンイメージ	モバイル端末
	Android
	iOS

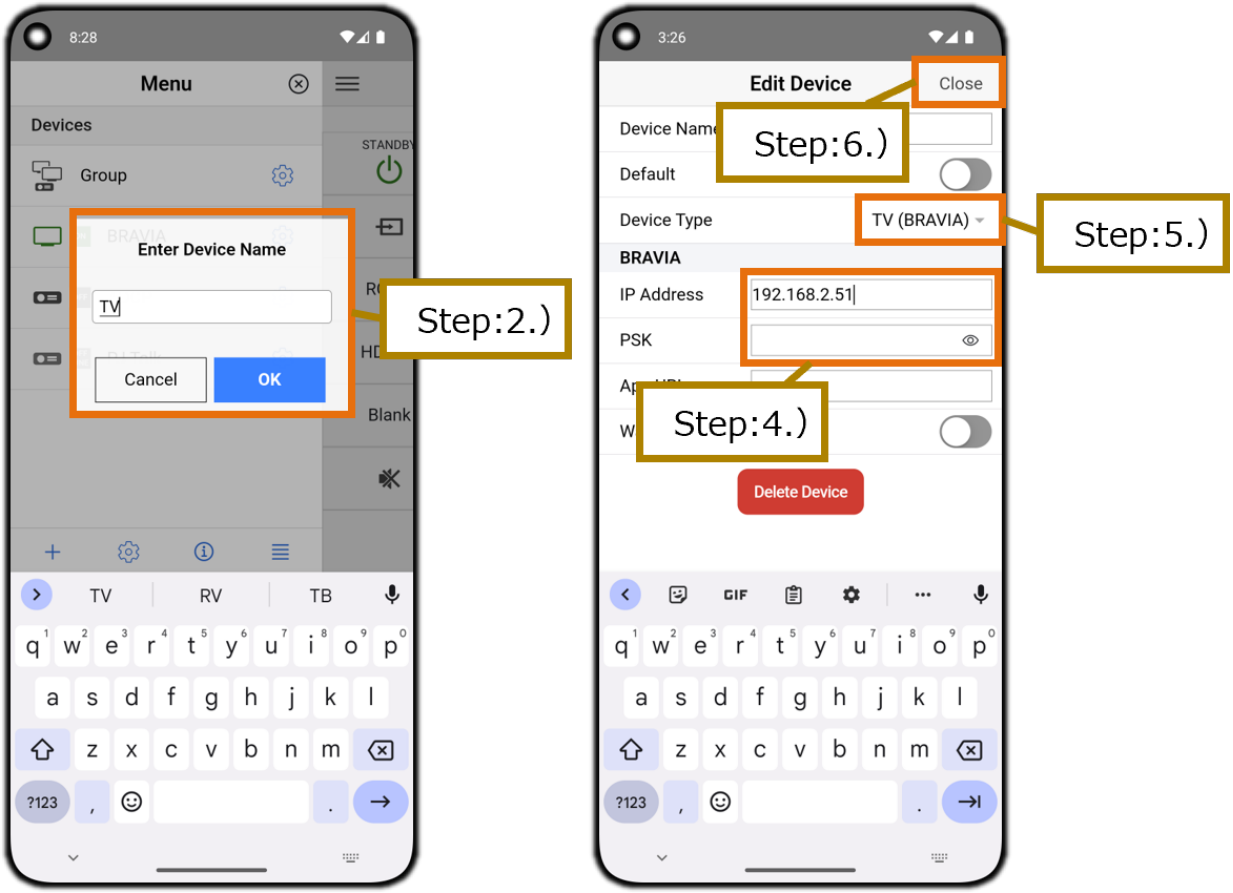
5.2. Menu画面(サイドメニュー)を表示する

1. No Device Selected画面、またはRemote画面でSide Menuボタンをタップする。



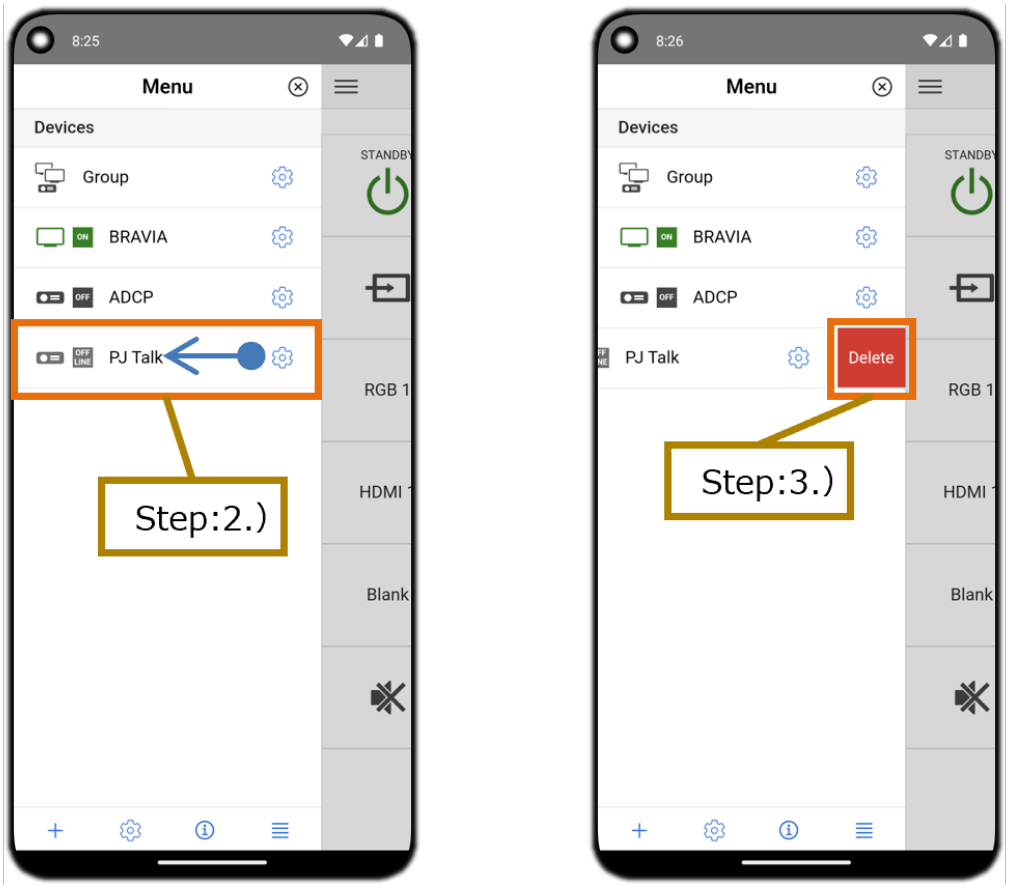
5.3. 操作対象のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を新規追加する

1. No Device Selected画面でAdd Deviceボタンをタップする。またはMenu画面 (サイドメニュー)でAdd Deviceボタンをタップする。
2. Enter Device Nameダイアログが表示されるので任意のデバイス名称を入力し、OKボタンをタップする。
3. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧から、追加したデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
4. Edit Deviceダイアログで操作対象のデバイスのIPを入力する。 不特定の相手から操作されないように、デバイスが認証を有効にしている場合は、PSK(Pre-shared key)の入力も行います。詳しくは下記を参照のこと。
   - “5.12. 不特定の相手から操作されないように、デバイスが認証を有効にしている場合”
5. Device Type を選択する。
   - ブラビアの場合は、「TV (BRAVIA)」を選択する。
   - プロジェクターの場合は、「PJ (ADCP)」、または「PJ (SDCP)」を選択する。
6. Edit Deviceダイアログの右上にあるCloseボタンをタップする。



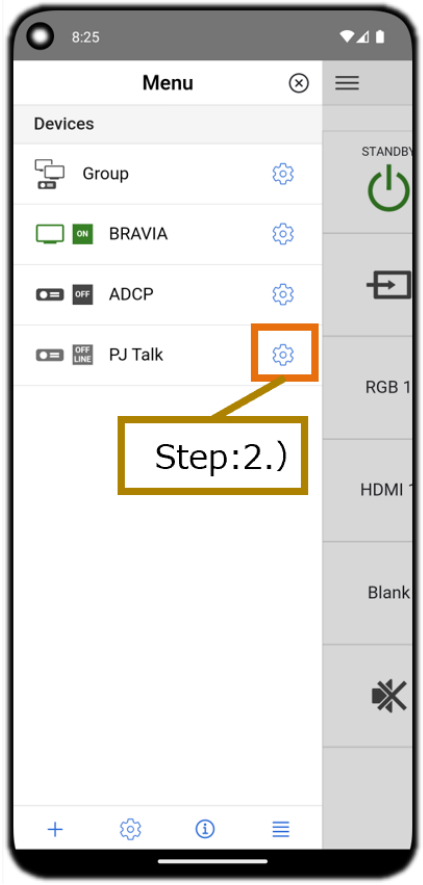
5.4. 登録したデバイス(ブラビア/プロジェクター)を削除する

1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧から削除したいデバイスを左へスワイプして、Deleteボタンを表示する。
3. Deleteボタンをタップする。



もしくは以下の手順でも削除できます。

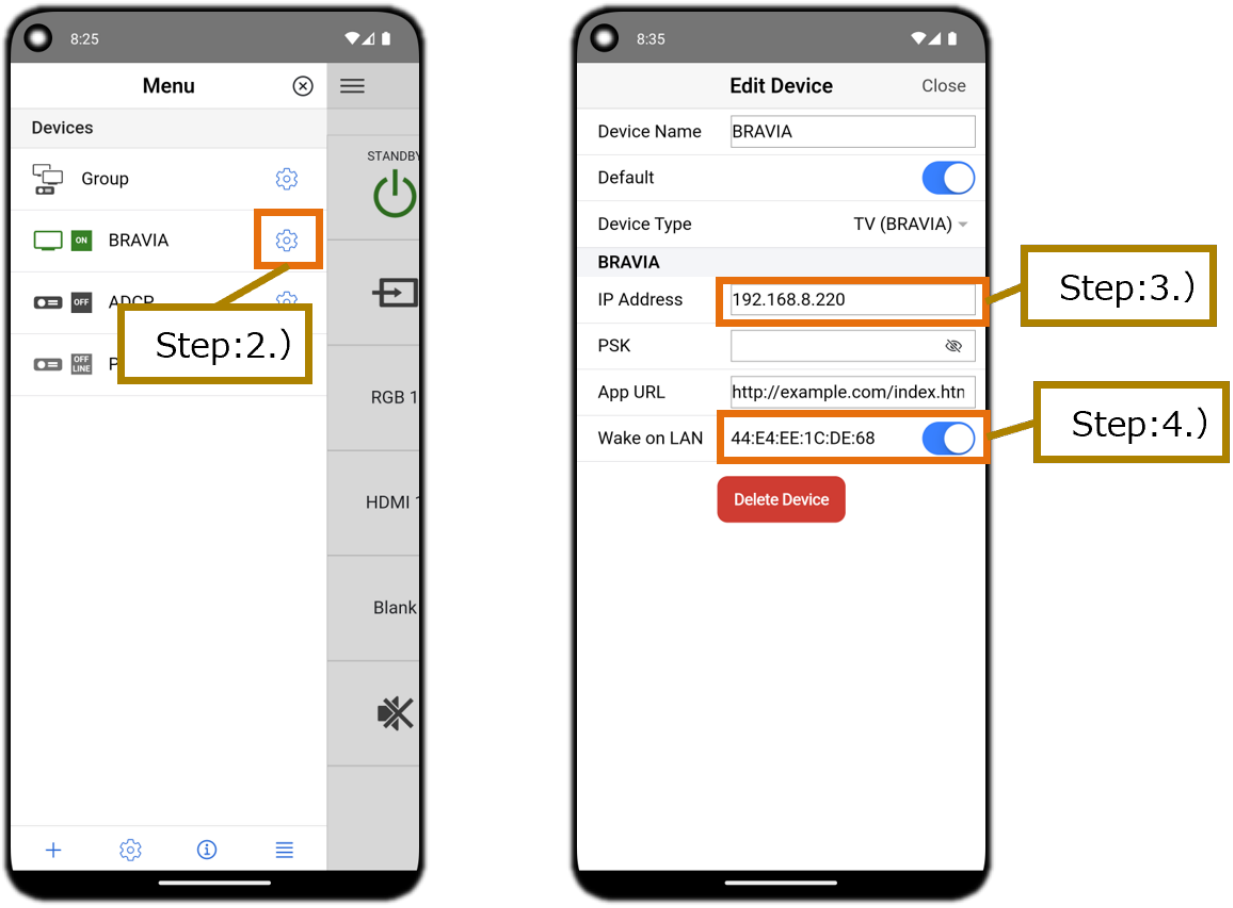
1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧から削除したいデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
3. Edit DeviceダイアログでDelete Deviceボタンをタップする
4. Delete DeviceダイアログでDeleteボタンをタップする。


8:25
Menu
Devices
Group
BRAVIA
ADCP
PJ Talk
Step:2.)
STANDBY
RGB 1
HDMI
Blank

8:35
Edit Device
Close
Device Name
BRAVIA
Default
Device Type
TV (BRAVIA)
BRAVIA
IP Address
192.168.8.220
PSK
App URL
http://example.com/index.htn
Wake on LAN
44:E4:EE:1C:DE:68
Delete Device
Step:3.)

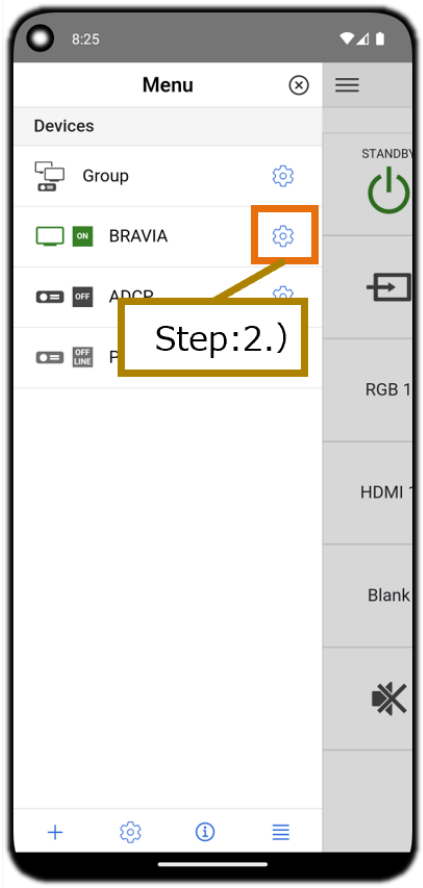
5.5. Wake on LAN機能でTVの電源をONする [ブラビアのみ]

1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧からWake on LAN機能で電源をONしたいデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
3. Edit Deviceダイアログで操作対象のデバイスのIPを入力する。
4. Edit DeviceダイアログでWake on LANのトグルボタンをタップして有効にする。 操作対象のデバイスのMACアドレスが表示される。
5. Edit Deviceダイアログの右上にあるCloseボタンをタップする。
6. Remote画面でPower Onボタンをタップして、TVの電源をONする。



5.6. App Launcherボタンで起動させるHTMLアプリを指定する [ブラビアのみ]

1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧からApp Launcherボタンの設定を行いたいデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
3. Edit DeviceダイアログでApp URLにApp Launcherボタンで起動させるHTMLアプリのURLを設定する。

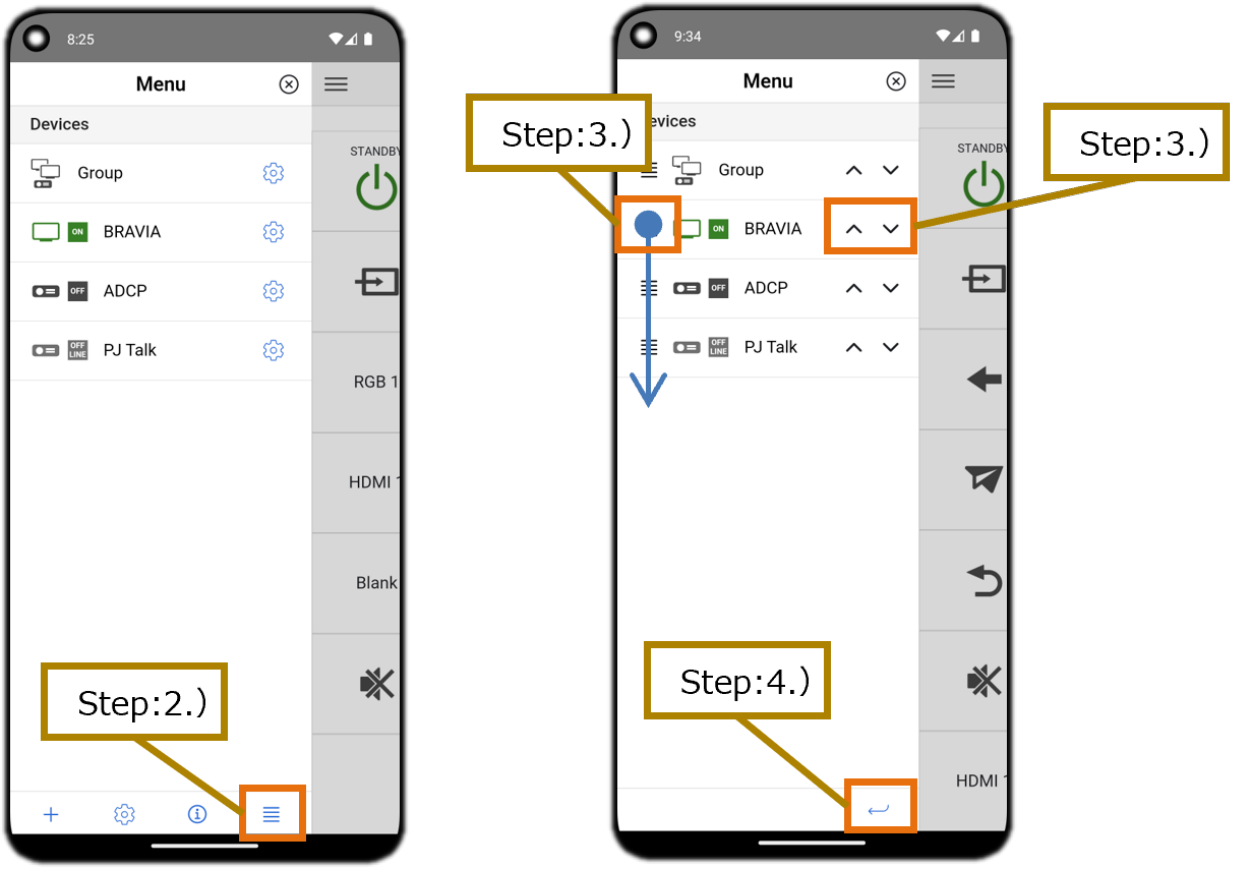


5.7. IP Remoteアプリ起動時のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を指定する

1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧からIP Remoteアプリ起動時のデバイスに指定したいデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
3. Edit Deviceダイアログでの Defaultのトグルボタンをタップして有効にする。

5.8. デバイス一覧の並びを変更する

1. Remote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でDevices Reorderボタンをタップし、デバイス一覧の各デバイスにReorder Dragアイコンと Reorder Arrowボタンを表示させる。
3. Reorder Dragアイコンを上下にスワイプしてデバイス一覧の並びを入れ替える。もしくはReorder Arrowボタンをタップしてデバイスを上下に並び替える。
4. Backボタンをタップし並び替えを完了する。



5.9 ブラビアを操作する

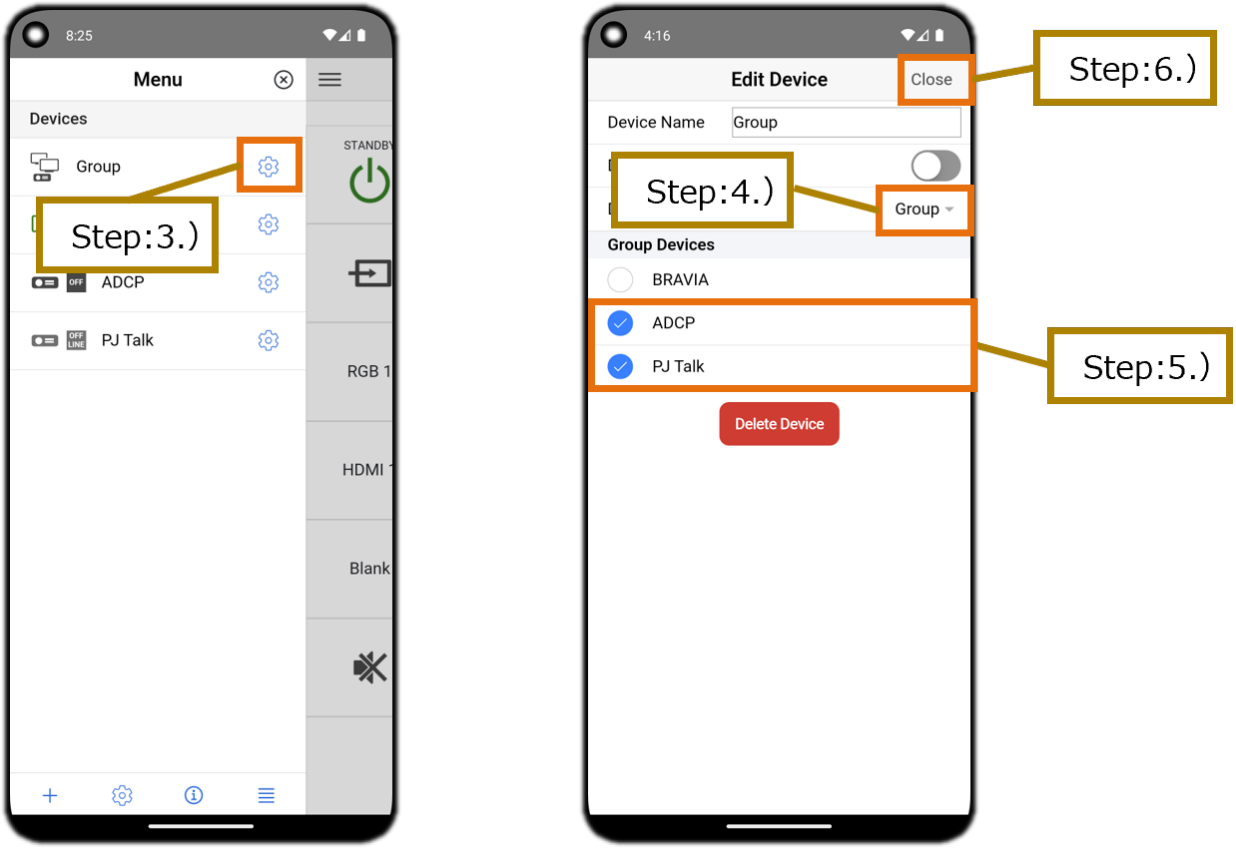
1. 1.) Remote画面 - TV (BRAVIA) を表示してボタンをタップする。 各ボタンの機能については下記を参照のこと。
    - “4.3 Remote画面 - TV (BRAVIA)”

5.10. プロジェクターを操作する

1. 1.) Remote画面 - PJ (ADCP)、または Remote画面 - PJ (SDCP) を表示してボタンをタップする。 各ボタンの機能については下記を参照のこと。 Refer to the following for the function of each button.
    - “4.4 Remote画面 - PJ (ADCP) ”
    - “4.5 Remote画面 - PJ (PJ Talk) ”

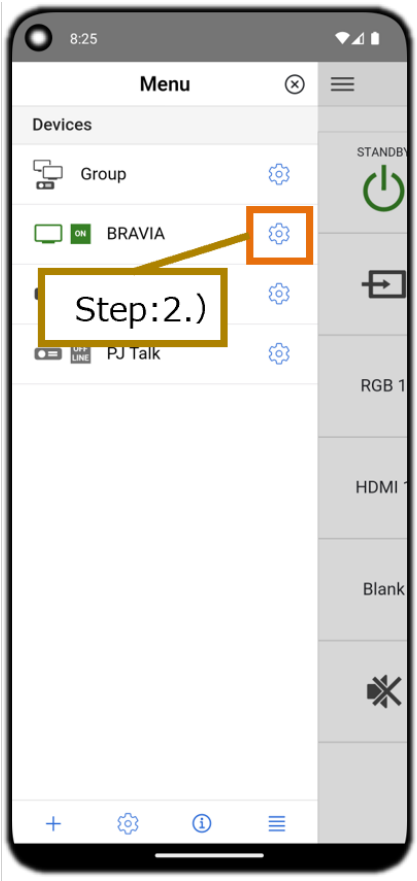
5.11. 複数のデバイス(ブラビア/プロジェクター)を一斉操作する

1. No Device Selected画面でAdd Deviceボタンをタップする。 または、Menu画面 (サイドメニュー)でAdd Deviceボタンをタップする。
2. Enter Device Nameダイアログが表示されるので任意のデバイス名称(グループ名称)を入力し、OKボタンをタップする。
3. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧から追加したデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
4. Edit DeviceダイアログでDevice Typeの設定をGroupに変更する。
5. 下方にGroup Devicesリストが表示されるので、グループに含めたいデバイスのチェックボックスをタップして有効にする。
6. Edit Deviceダイアログの右上にあるCloseボタンをタップする。
7. 7.) Remote画面 - Group を表示してボタンをタップする。 各ボタンの機能については下記を参照のこと。
    - “4.6 Remote画面 - Group : TV (BRAVIA)のみ”
    - “4.7 Remote画面 - Group : PJ (ADCP)のみ”
    - “4.8 Remote画面 - Group : PJ (PJ Talk)のみ”
    - “4.9 Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP)”
    - “4.10 Remote画面 - Group: TV (BRAVIA) & PJ (PJ Talk)”
    - “4.11 Remote画面 - Group : PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk)”
    - “4.12 Remote画面 - Group : TV (BRAVIA) & PJ (ADCP) & PJ (PJ Talk)”



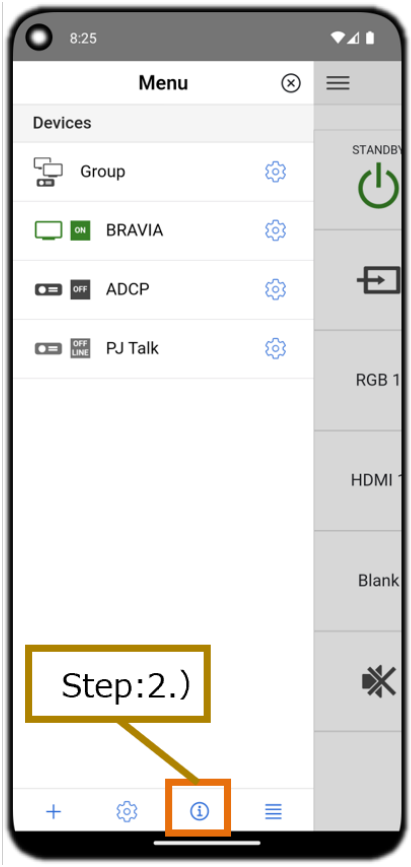
5.12. 不特定の相手から操作されないように、デバイスが認証を有効にしている場合

1. ERemote画面でSide Menuボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でデバイス一覧から不特定の相手から操作されないように設定しているデバイスのDevice Settingsボタンをタップする。
3. Edit Deviceダイアログでデバイスの PSKを入力する。
    - Device Type が「TV (BRAVIA)」の場合 ブラビアで設定したPre-Shared Keyの値を入力する。
    - Device Type が「PJ (ADCP)」の場合 プロジェクターで設定したAdministratorのパスワードの値を入力する。
      ※Pre-Shared Keyやパスワードが漏洩するとデバイスが不正に操作される恐れがありますのでご注意ください。



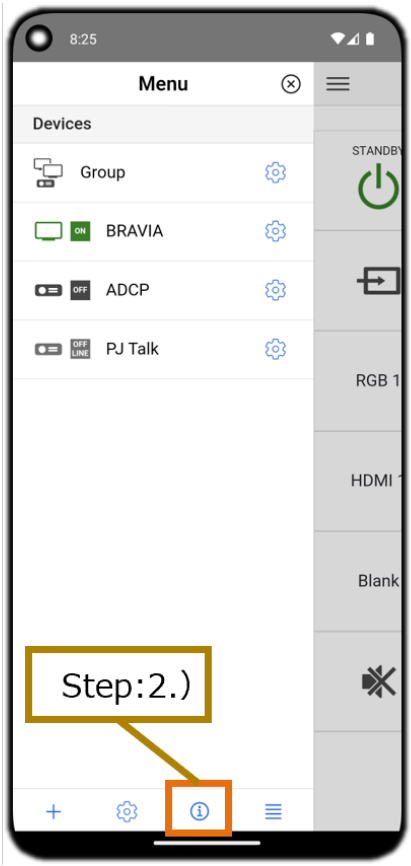
5.13. End user license agreementを表示する

1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でAboutボタンをタップし、Aboutダイアログを表示させる。
3. AboutダイアログでEnd user license agreement ボタンをタップし、End user license agreement 画面を表示させる。



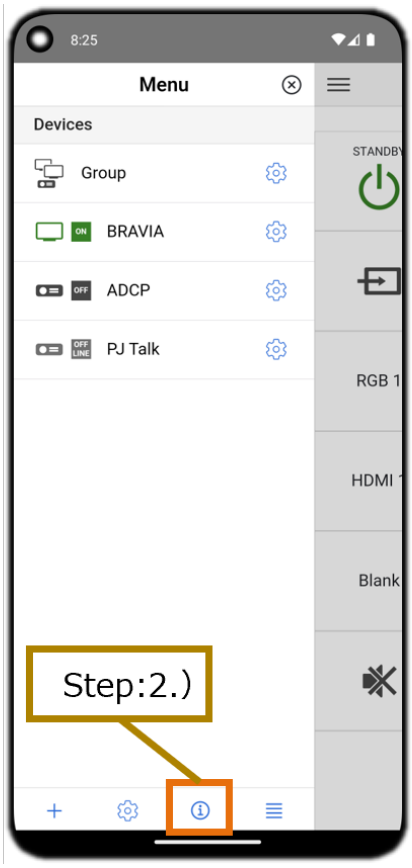
5.14. License informationを表示する

1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. 2.) Menu画面 (サイドメニュー)でAboutボタンをタップし、Aboutダイアログを表示させる。
3. 3.) AboutダイアログでLicense informationボタンをタップし、License information画面を表示させる。



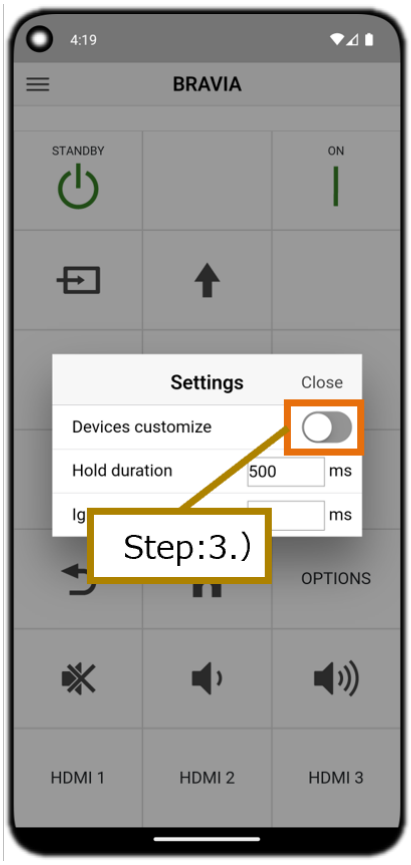
5.15. フランス オンラインコミュニケーションアクセシビリティ法に関するWebページを表示する

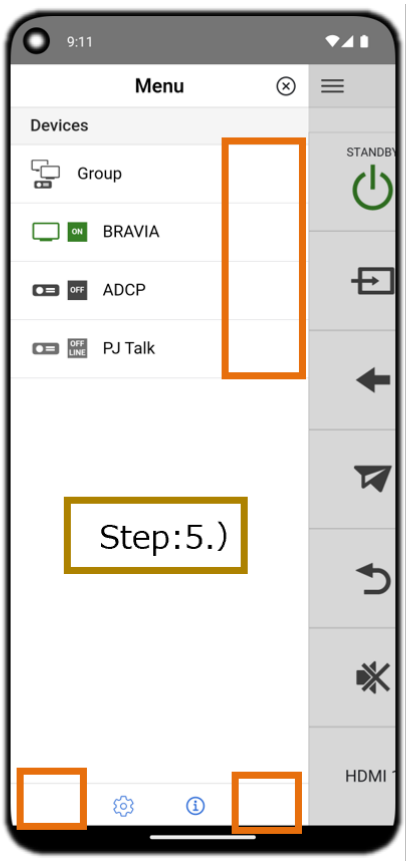
1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でAboutボタンをタップし、Aboutダイアログを表示させる。
3. AboutダイアログでFor customers in Franceボタンをタップし、フランス オンラインコミュニケーションアクセシビリティ法に関するWebページを表示させる。



5.16. カスタマイズ機能を無効にする

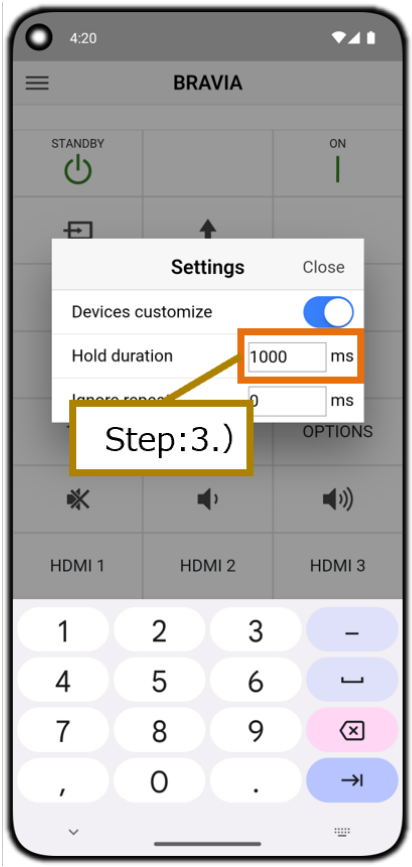
1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でApp Settings ボタンをタップし、App Settings ダイアログを表示させる。
3. App Settings ダイアログでDevices Customizeのトグルボタンをタップし、無効に設定する。
4. App Settings ダイアログのCloseボタンをタップして、App Settings ダイアログを閉じる。
5. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。 デバイスの新規追加、削除、設定、並び替えのアイコンを非表示にすることで、カスタマイズ機能が無効になっています。





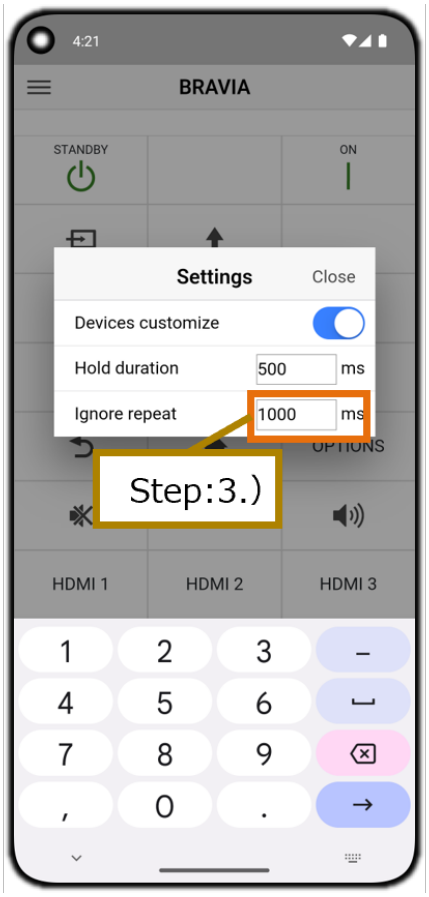
5.17. 長押しが有効になるまでの時間を変更する

1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でApp Settings ボタンをタップし、App Settings ダイアログを表示させる。
3. App Settings ダイアログでHold Durationの値を変更する。
4. App Settings ダイアログのCloseボタンをタップして、App Settings ダイアログを閉じる。
5. Remote画面で長押し可能なボタンを長押しすると設定した時間の経過後に長押し入力が開始される。



5.18. 連続タップを1回とみなす時間を変更する

1. Remote画面でSide Menu ボタンをタップして、Menu画面 (サイドメニュー)を表示させる。
2. Menu画面 (サイドメニュー)でApp Settings ボタンをタップし、App Settings ダイアログを表示させる。
3. App Settings ダイアログでIgnore Repeatの値を変更する。
4. App Settings ダイアログのCloseボタンをタップして、App Settings ダイアログを閉じる。
5. Remote画面で任意のボタンを連続タップすると1回目のタップから設定した時間が経過するまでは入力がされない。



6. トラブルシューティング

<プロジェクター>

- **ADCPでしばらく操作できない場合がある**
  - プロジェクターのADCPサービスの設定で、「Timeout」の値を短く設定してください。 操作できなくなる時間が短くなります。
- **PJ Talkでしばらく操作できない場合がある**
  - プロジェクターのPJ Talkサービスの設定で、「Timeout」の値を短く設定してください。 操作できなくなる時間が短くなります。

7. アクセシビリティ機能

- 本アプリはiOSとAndroidでスクリーンリーダーを使用した操作が可能です。
- 外付けキーボードを接続して画面を触らずにアプリ操作を行うことができます。操作方法は各OSのサポートページをご覧下さい。

変更履歴

V1.3.0

- 全体: 下記新規機能について記載を追加。
  - Edit Device画面からのデバイス削除
  - 矢印ボタンのタップによるデバイス並び替え
  - フランス オンラインコミュニケーションアクセシビリティ法に関するWebページの表示
  - 長押しが有効になるまでの時間設定
  - 連続タップを1回とみなす時間設定
  - アクセシビリティ機能
- 4. 各部の名称
  - 各画面の説明を追加。

V1.2.0

- 全体: 下記新規機能について記載を追加。
  - Wake on LAN 機能
- 5. 使用方法
  - 並べ替えの説明を追加。

V1.1.1

- 全体: 下記新規機能について記載を追加。
  - 電源状態表示機能
  - ボタン長押し機能
  - カスタマイズ機能

V1.1.0

- 全体: 初版。